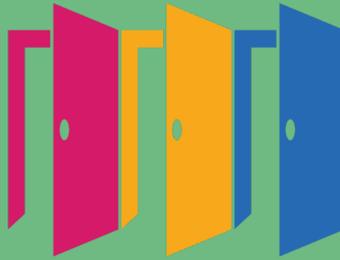


# 会報

野々市ロータリークラブ



ロータリーは機会の扉を開く



一歩の前進は学び考え扉を開く

第1959回例会 金沢国際ホテル

2020年11月11日(水曜日)

## 卓話

### ■卓話

陶芸家 日本工芸会正会員

山近 泰 様 「色絵に生きる」

現在の能美市（旧寺井町）に九谷焼の4代目として生まれ、25歳の時に初めて絵筆を持ち始めました。ある時、九谷焼の色絵磁器の第一人者である武腰潤先生の作品を見て「こういう作品を作りたい」と思ったのが作家になるきっかけでした。そして野々市に移り、2011年11月11日、まさに9年前のきょう、「大志窯」を開いたのです。やがて日本伝統工芸展で入選を繰り返すことができ、正会員になれました。今年の伝統九谷焼工芸展では、幸運にも2回目となる大賞をいただきました。2回の大賞受賞で石川県の無形文化財認定となる資格を得ることができました。



九谷焼は九谷五彩と呼ばれる、青、緑、黄、紫、赤の五つの色から成っています。私の作品の中心絵柄となる動物を作り上げるきっかけとなったのは象で、横浜・高島屋で開いた初の個展では象ばかり100点を出品しました。家を守る家守（ヤモリ）も多く、今年の伝統九谷焼工芸展で2度目の大賞をいただいた時も、東京・金沢の日本伝統工芸展でも出展しました。このような伝統的な場でのモチーフとしてどうか、とも考えたのですが「伝統は自分で作っていくもの」という思いで取り組みました。



## 会長あいさつ

### ■会長 矢原憲雄様

皆さんこんにちは。日増しに寒くなってきましたので風邪をひかないように、特にコロナウイルスが第3波という時期に差し掛かってきましたのでご注意くださいますよう宜しくお願いいたします。

本日の卓話の演題として「色絵に生きる」とありますが私も洋画(油絵)をしており色を出すのがとても難しいです。本日の卓話者の山近様は陶芸家であり4代目とお聞きしました。伝統の伝承というはあるけれども自分で開発される色であり、自分の代を表現すると伺った事があります。色をだすのいうのは焼き物ですから実際描いた絵の色と焼きあがった色では全然違うわけですから最初は多くの失敗をされたかと思えます。私も以前水面の色を表現するのに3～4ヵ月かかりました。これがプロになりますと数年という年月をかけて表現されています。12/9移動例会では国立工芸館に伺いますので色彩がどんな風に表現されているのかを考えながら参加されるととても勉強になるかと思えます。是非とも皆様のご参加をお願いいたします。

そして本日は金子さんが元気に例会に出席していただけたことは本当に嬉しく思います。これからはゆっくりと例会に参加いただけたらと思います。

### 九谷焼を残す・・・海外進出も

私は九谷焼の産地としての見せ方にこだわって制作しています。動物でも本来の色に限らず九谷五彩の色を使って作り出すようにしています。全国各地の百貨店での個展や工芸展などに出品していますと、全国からいろいろ



# 野々市RC会報

第1959回例会 金沢国際ホテル

2020年11月11日(水曜日)

## 卓話 (つづき)

な作品が出されてきます。その中で埋没しないように如何に目立つか、産地の特性を生かすよう考えています。作品を作り出す際には、ビジネスとして成立するかが大事です。最近はお賞用としてよりも、実用品としての価値を求められる傾向にあります。

九谷焼の業界は高齢化が進み、職人さんが少なくなってきました。私は若い職人さんを育てることに取り組んでいます。コロナ禍も加わった厳しい環境下でも将来も続く九谷焼の小売り、問屋さんとの関係強化、開拓を進めていきたいと考えています。九谷焼を残して行けるように新たなチャレンジをしていくつもりです。いま、海外との話も出ていて、しっかりと結果を出して行く覚悟です。

## 委員会報告

■ R財団・米山委員会 委員長 柳生 好春様  
野々市ロータリークラブ  
米山個人平均寄付総額上位3位 感謝状について

## 今週のお花

お花 ソリダスター  
花言葉 振り向いて  
原産地 北半球

《お花ご購入者》

石澤康様、里見安那様  
新保良介様、本田英夫様



## トピックス

■表彰 ロータリー在籍30年且つ出席率100%  
柳生好春様・中村寛二様



■感謝状・表彰状 野々市ロータリークラブ

- ①米山個人平均寄付総額 上位3位
- ②End Polio Now
- ③ロータリー財団協力優秀クラブ



### 【今後の例会プログラム】

- 11/18 秋を楽しむ会
- 11/25 第二回家庭集会報告
- 12/2 年次総会 ・ 会員卓話 柳川勇人様
- 12/9 移動例会 国立工芸館
- 12/16 クラブフォーラム



# 野々市RC会報

第1959回例会 金沢国際ホテル

2020年11月11日(水曜日)

## ニコニコボックス

矢原憲雄 陶芸家 山近泰様  
卓話「色絵に生きる」楽しみにしています。私も趣味で油絵による色彩の表現に一喜一憂しています。  
本日は会員の金子さん退院、お目出当うございます。今後は徐々にマイペースで例会にご参加下さい。

齊藤邦博 山近泰様 ようこそお越し下さいました。卓話ありがとうございます。

柳生好春 在籍30年表彰していただきありがとうございます。

中村寛二 RC在籍30周年の表彰、有難うございます。

松田真一 山近様 ようこそ  
卓話ありがとうございます。

本田英夫 山近様 石川県の芸術文化に更なる御貢献を期待しております。  
金子様、久し振りです。

宮川 務 金子さん 元気になられましたね。良かったです。

榎本いずみ 本日は山近様卓話ありがとうございます。金子さんお帰りなさい。うれしいです。

舟元英一 金子さん元気な顔を拝見させていただき有難うございます。

金子武志 体調不良により長期欠席してしまいました。今後は健康管理に注意し例会に出席したいと思います。

北潟克輔 柳生さん、中村寛二さん30年在籍ありがとうございます。  
金子さん、お帰りなさい。  
結婚記念のお祝いを頂戴し感謝申し上げます。

中川修一 金子さん復帰おめでとうでございます。待ってました。

中井登喜子 山近様、本日宜しくお願い致します

木戸喜美夫 「文化・芸術に涯(はて)あるべからず」。山近さん、担い手としての活動に敬服し、この地の興隆の支えとして一層の発進力を期待しています。

梅野智恵子 山近様、本日は卓話をありがとうございます。

里見安那 本日は陶芸家 山近泰様の貴重なお話をお聞かせいただきましてありがとうございます。専門家ならではのお話勉強になりました。

竹澤勝志、清水良典、織部秀一、新保良介  
松井満、宮森恒成、礪野哲也、新谷嘉貴

計24件 合計44,000円 (お花代込み)

2020-2021年度累計 621,800円

■ 野々市ロータリークラブ事務局 ■

〒921-8821 石川県野々市市白山町8-15 (公社)野々市市シルバー人材センター2F  
TEL(076)294-1232 FAX(076)294-1522 Mail:jimu@nonoichi-rc.jp